

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年10月26日(2017.10.26)

【公開番号】特開2017-105790(P2017-105790A)

【公開日】平成29年6月15日(2017.6.15)

【年通号数】公開・登録公報2017-022

【出願番号】特願2017-4063(P2017-4063)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	8/64	(2006.01)
A 6 1 Q	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/02	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	9/107	(2006.01)
A 6 1 K	9/06	(2006.01)
A 6 1 K	9/12	(2006.01)
A 6 1 K	9/20	(2006.01)
A 6 1 K	9/68	(2006.01)
A 2 3 G	4/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	37/02	Z N A
A 6 1 K	8/64	
A 6 1 Q	11/00	
A 6 1 P	1/02	
A 6 1 K	9/08	
A 6 1 K	9/107	
A 6 1 K	9/06	
A 6 1 K	9/12	
A 6 1 K	9/20	
A 6 1 K	9/68	
A 2 3 G	3/30	

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月14日(2017.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

皮膚科学的に許容される粘稠溶液中に、配列番号1のアミノ酸配列と少なくとも95%の一次アミノ酸配列の相同性を有するプロテオグリカン4(PRG4)の有効量を含む、患者の顔又はヒトの体の選択された領域の組織ボリューム、皮膚の緊張感、肌理、及び張りを満たし又は回復させるための医薬組成物。

【請求項2】

前記PRG4は、配列番号1のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項3】

前記選択された体の領域が、眼窩周辺領域、唇、頬領域、鼻唇溝、口唇-下顎溝、首、

又は手である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

更に、皮膚科学的有効量のヒアルロン酸又はコラーゲンと組み合わせてなる、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

更に、皮膚科学的有効量のカルボキシメチルセルロース、ポリエチレングリコール及び / 又はポリエチレンオキシドと組み合わせてなる、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

更に、抗血栓薬、抗炎症薬、ホルモン、走化性因子、鎮痛薬、増殖因子、サイトカイン、骨形成因子及び麻醉薬からなる群から選択される薬物と組み合わせてなる、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

更に、レチノイン酸と組み合わせてなる、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

更に、重水素減少水と組み合わせてなる、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記組成物は注射により、真皮又は皮下組織に投与される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記 P R G 4 は組み換え P R G 4 である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

前記 P R G 4 の濃度が 10 ~ 10,000 μ g / mL である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

前記 P R G 4 はヒト P R G 4 である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記 P R G 4 が、単離又は精製された天然 P R G 4 タンパク質である、請求項 1 に記載の医薬組成物。